

講義・演習概要 (シラバス)

第3部課程第105期（平成26年7月8日～7月31日）

課 目 名	危機管理・広報対応演習
時 限 数	5 時限
担 当 講 師	東京海上日動リスクコンサルティング株式会社
ね ら い	危機対応のポイントや緊急時の管理者の心構え、管理者として行政の説明責任を果たすための情報発信（クライシス・コミュニケーション）のあり方を理解するとともに、メディア・トレーニング（模擬緊急記者会見の準備、開催）を通して、危機管理の目的（＝組織に課せられた社会的責任を果たすことによって組織に対する社会的信頼を守ること。）を達成するための危機管理能力を身につけることをねらいとする。
講 義 概 要	○全体講義 リスクマネジメントと危機管理の違い、自治体を取り巻くリスクなどを確認した上で、自治体に求められる危機管理について事例をもとに解説する。具体的には、危機管理の重要性、緊急時対応のポイント、管理職に求められる役割と能力について概観する。 ○メディア・トレーニング 全体講義の後、各班に分かれて「机上訓練」と「記者会見訓練」を実施する。 ➤ 机上訓練・・・ある危機が発生したとする「シナリオ」をもとに、班ごとにその状況における対応方法等を検討・発表し、講師が講評する。 ➤ 記者会見訓練・・・想定シナリオをもとに、班ごとに報道発表資料と記者会見資料を作成する。その後、模擬記者会見を実施し、記者役（講師）からの質問に対応する。訓練最後に講師が講評する。
受講上の注意	
使 用 教 材	全体講義資料、訓練シナリオ・回答シート（複数）、広報対応資料作成のポイント
効 果 測 定	なし
そ の 他	なし